

「地域計画策定について」

京都府 城陽市農業委員会 青谷地区連絡会議

1 農業委員会の体制と市町村行政との連携状況

○ 農業委員	:	14名
○ 農地利用最適化推進委員	:	6名
○ 事務局職員	:	4名
○ (関係団体名)	:	
○ 市町村行政との連携状況	:	
市担当者と事務局、現地推進役等で地区との協議に参加		



2 地区の特徴、状況、課題

- 京都府の南部に位置し、京都と奈良の中間地点で五里五里の里と呼ばれている
- 市域の南部に位置し、水稻、茶、イチジク、花卉等の生産がおこなわれている
- 5年後の75歳以上の農業者が約40%となり、多くの離農者が発生する可能性がある



3 委員による継続した話し合いの取組内容

- 令和5年9月7日 京都府農業会議より地域計画策定について説明
- 令和5年10月～令和6年1月 地区連にて現況地図を使った話し合いを実施
- 令和6年4月～ 農業委員や担い手、関係機関を集めて話し合いを実施予定
- 令和6年4月～ 地域計画策定のためのアンケート調査を実施予定

4 成果（京力農場プランの目標実現に向けた取組内容）

- 令和6年1月、現況地図の確認を地区連で行い、農業委員を中心に市担当者、事務局、現地推進役と地域農業の現状と課題、目標とする将来像について話し合う

※事例候補（地区連絡会議の単位が望ましい）の選定や作成にあたっては、農業会議の現地推進役と相談してください